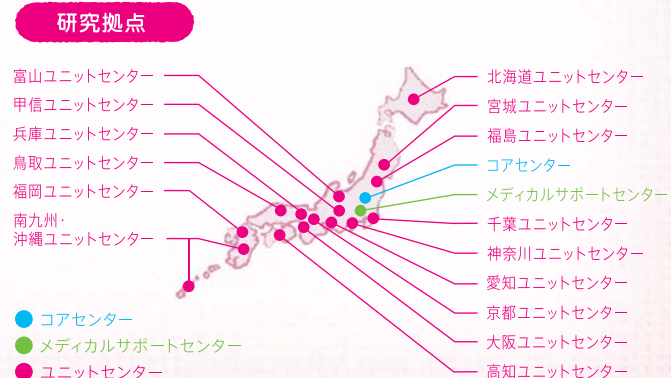


全国15地域にお住まいの妊婦さんに 協力をお願いします

エコチル調査は、(独)国立環境研究所(コアセンター)が運営し、(独)国立成育医療研究センター(メディカルサポートセンター)が医療面からサポートして、全国15のユニットセンターと約300の医療機関が実施します。2011年1月～2013年12月まで、協力医療機関や母子健康手帳発行窓口で調査スタッフが対象者にご説明いたしますので、ぜひご協力ください。



子どもたちは あしたの地球を 生きてゆく。

専門の医師や スタッフが サポートします



全国のユニットセンターは、いずれも大学の医学部や医療研究機関が中心となって構成されます。参加者にはアレルギーなどの調査結果をお知らせするほか、健康状態に応じて専門医療機関や相談窓口を紹介するなどのサポートも行います。

いちばん 大事なのは みなさんの応援です



エコチル調査は、3年間で10万組の参加者を募り、さらに13年間の追跡調査を実施するという、わが国ではかつてない大規模で長期的な調査です。十数年間の調査を継続するためには、社会全体の理解と応援が必要です。



子どもたちが、次の世代が、
すこやかに成長できる地球環境を未来に残すには
どうしたらよいのでしょうか。
2011年にスタートした「エコチル調査」。
環境が人間の健康にもたらす影響をさぐる、
全国的な調査です。

エコチル調査サポーターになりませんか

この調査の趣旨にご賛同いただける方は、下記のエコチル調査ホームページからサポーター(応援)にぜひご登録ください。メールマガジンをお届けします。

環境省エコチル調査ホームページ
<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/>

モバイル
サイトは
こちら▶



お問い合わせ先



環境省環境保健部 環境安全課環境リスク評価室 〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館

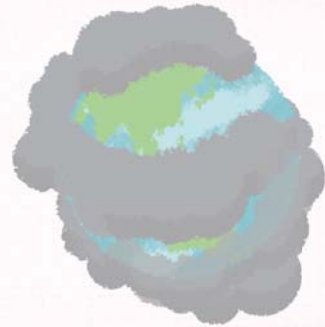
☎ **03-3581-3351** (内線 6343) FAX **03-3581-3578**

子どもの健康と環境に関する全国調査 エコチル調査

あしたの地球環境、 子どもたちへの影響が心配です

私たちを取り巻く環境は常に変化しています

さまざまな政策やひとりひとりの取り組みのもと、私たちはきれいな空気と水を取り戻しつつあります。しかし、化学物質が環境に少しずつ蓄積することによる影響や、世界の急速な工業化などによる大気や水の汚染など新たな問題が発生しています。



子どもたちの健康に対する不安が広がっています

近年、子どもたちの間では、ぜん息やアトピーなど生活環境の中にある物質が原因と考えられる疾病が増加しています。病気の多くは、環境の中の物質、運動や食事などの生活習慣、遺伝的な性質などが関係しあって起こるとされています。それらの関係、なかでも環境中の物質が子どもの成長や健康に与える影響を明らかにすることができれば、有効な対策を講じたり、子どもがすこやかに成長できるような環境を整備したりすることができます。エコチル調査は、子どもたち、そして次世代の人々の健康のために大変重要な調査なのです。



大規模な、そして長期にわたる調査だから 新たな研究の成果が期待できます



子どもたちを 対象にするわけは・・・

赤ちゃんがお腹のなかにいる時から小児期までは健康な体をつくるのにとっても大切な時期。この時期は、大人より化学物質の影響を受けやすいと考えられるため、子どもたちを対象に調査します。

10万組の子どもたちとそこそ親を 対象とする全国プロジェクト

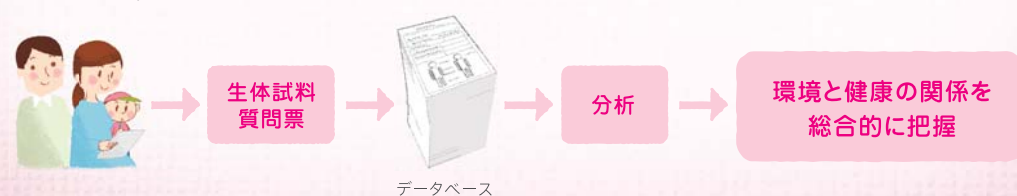
全国10万組の子どもたちとそこそ親にご協力いただき、日本で初めての大規模調査です。10万組の親子のデータを分析することで、微量な物質の影響も調べることができます。

胎児期から13歳になるまで追跡

胎児期から小児期の影響がのこる13歳になるまでの長期間にわたって追跡調査。環境中の物質や生活習慣、健康状態について、血液・尿などによる分析や質問票による調査をおこないます。その結果は、さらにその後5年間にわたって解析していきます。

血液などを将来のさらなる研究に活用

調査の過程でご提供いただく子どもたちとご両親の血液などは、アレルギーや化学物質の分析だけでなく、専用の施設に長期間保存して将来行われる研究にも活用。また世界と連携した長期的な研究に役立ちます。



未来に安心して安全な環境をのこす それが私たちの役割



世界各国で注目され、 推進されている調査です

国内では、環境省が厚生労働省、文部科学省と連携してエコチル調査を進めます。また、世界各国で行われている子どもの調査とも協力していきます。

環境問題への対策や 予防に役立つ調査を

健康に影響を与える環境要因を解明。研究を通して新たな診断方法や予防法を開発したり、また政策などを通じて、未来の子どもたちが健やかに育つ環境の実現をめざしていきます。

子どもの健康と環境を調べる国家プロジェクト



全体の設計進行管理



調査の実施

